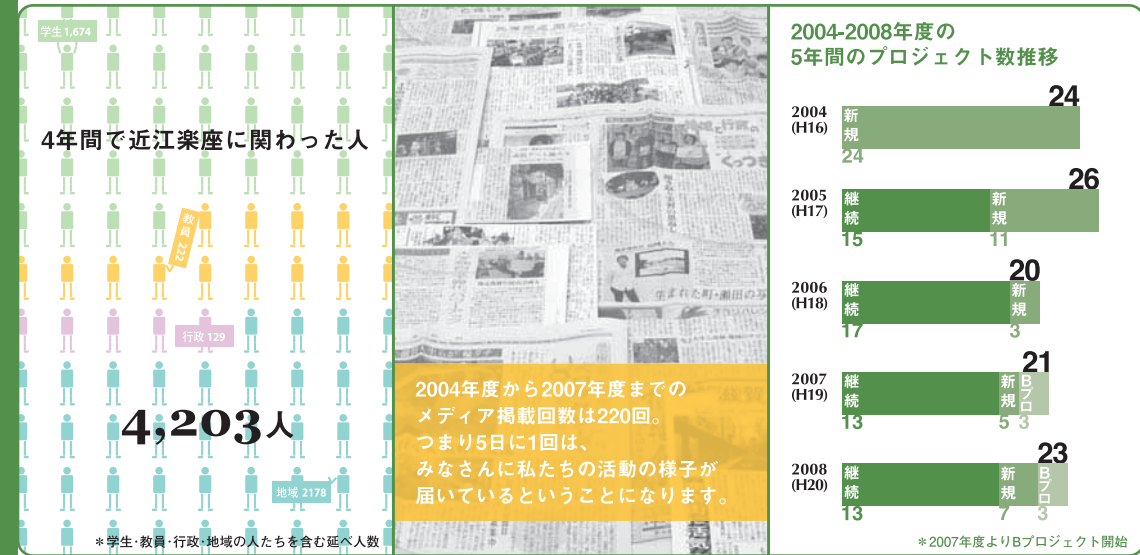


data

データでみる近江楽座



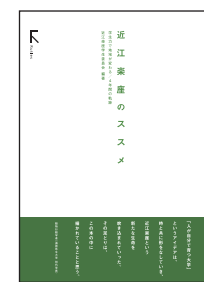
book

「近江楽座のススメ」学生力で地域が変わる／4年間の軌跡

「近江楽座のススメ」は、学生・教員・地域の手による、地域と大学の連携の可能性について、一つのあり方を提案する1冊です。

「どうして多くのプロジェクトが活動を続けているの？」  
「地域との関係はどうやって作るの？」  
「単位認定がないのに活動を続けているのはなぜ？」

この本には、学生の地域活動のヒントがたくさん詰まっています。汗と涙の詰まった、近江楽座4年間の軌跡を、覗いてみませんか？



近江楽座のススメ

profile

近江楽座専門委員会

滋賀県立大学の社会貢献活動の高度化・活性化を図る、社会貢献推進委員会の一専門委員会であり、近江楽座のプログラムにおける、企画・運営、プロジェクトの公募・審査、広報や学外交流などの議案を審議し、事業全般を推進することを目的とした教員による組織です。メンバーは各プロジェクトの指導教員だけでなくそれ以外の教員も含めた全学的な構成となっており、より広い視野で学生主体の地域貢献活動をサポートしています。

近江楽座学生委員会

近江楽座をさらに推進していくことを目的に、プロジェクトチームの代表経験者が中心となり、2006年度に結成された組織です。チーム間の交流・連携を目的として、毎月の定例交流会の開催や活動冊子紹介作成など学生ならではの視点で近江楽座をサポートしています。学部や学科、プロジェクトの枠を超えた活動の輪を広げ地域活性化に貢献するためのネットワーク形成を目指しています。

info

近江楽座事務局

問い合わせ先 | 滋賀県立大学地域づくり教育研究センター 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500  
Tel | 0749-28-8612 Fax | 0749-28-8473 E-mail | info@ohmirakuza.net

発行 | 近江楽座事務局 制作 | 近江楽座学生委員会 (中野 優・船田 賢)

「近江楽座」= 学生らしさを活かして、地域に学び、育ち、貢献できる場

Concept

地域に根ざし、地域に学び、地域に貢献する。

「近江楽座(おうみらくざ)」とは？

滋賀県立大学の「スチューデントファーム[近江楽座]—まち・むら・くらしふれあい工舎」は、地域貢献を目的とする学生主体のプロジェクトを募集、選定し、全学的に支援する教育プログラムです。  
平成16年度に文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」に採択され、平成18年度までの3年間の活動実績が大学発地域貢献の先進的な取り組みとして学内外で高く評価されました。そして、翌平成19年度からは大学独自の予算を用いてプログラムを継続し、これまでに培ってきたノウハウや地域とのつながりを活かし、さらなる活動を展開しています。

教育効果を高め、大学と地域の連携を深めるための3つの目標

- 地域の課題に大学・学生が取り組み、地域の活性化に向けて共に活動する。
- 学生が地域の方々と一緒に活動することにより、学内だけでは学べないことを体験する。
- 大学と地域が共同して、よりよい地域づくりにつながるシステムをつくる。

Project Flowchart

近江楽座の1年間をプロジェクトの活動の流れから追う。

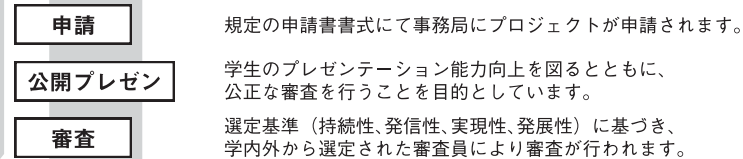
近江楽座につながる活動の芽。

滋賀県立大学で取り組んでいる、地域とかがわる演習、フィールドワーク、研究室活動、学生活動などすべてが近江楽座のプロジェクトとなりうる芽です。

「学生主体による地域貢献活動」がキーワード。

プロジェクトの募集

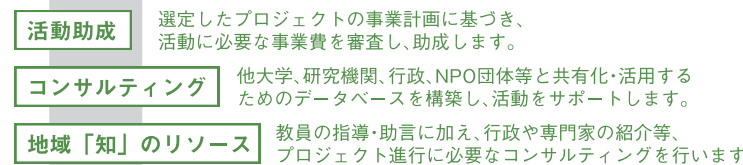
学生主体の活動であれば誰でも応募ができます。毎年1度近江楽座のプロジェクトは募集・審査されます。



採択プロジェクトが決定

近江楽座のプロジェクトに採択されると、以下のような独自の支援を受けることができます。

全学的なサポート体制と3つのサポートシステム。  
近江楽座専門委員会(教員)・学生委員会(近江楽座OB)・事務局(地域づくり教育研究センター)の連携の下、全学的な推進体制によって3つのサポートシステムが実施されています。



中間報告会 活動の中間報告と相談会をかねて例年座談会形式で行われます。プロジェクトの活動状況を全体で中間報告することにより、情報交換・課題共有・ブラッシュアップを図ることを目的としています。また、チームごとに個別面談も随時実施しプロジェクトが抱えるさまざまな課題や悩みを解決できるようにしています。

成果発表会

すべてのチームが活動成果を発表します。発表に続いて地域関係者のコメント、質疑応答が行われ、プロジェクトの一年間の成果と課題を再認識します。

継続、リメイクそれぞれの進路へ 一年の活動を終えて、プロジェクトがたどる道はさまざま。しかし、学生たちは地域の中で学び、かけがえのない経験という財産を得るのです。



公開プレゼン



交流会



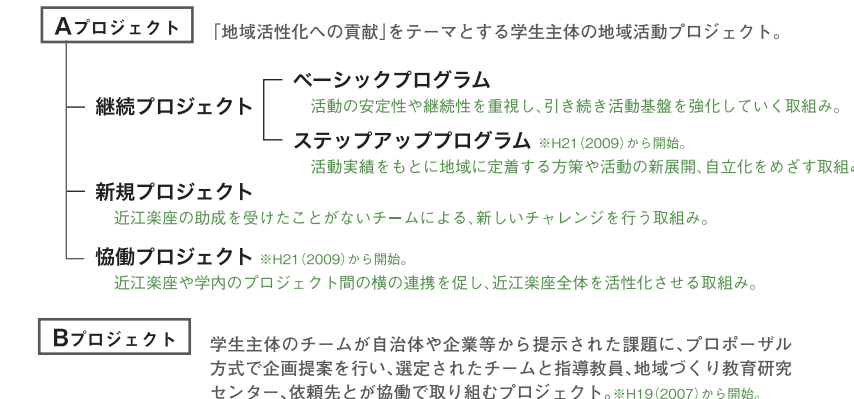
中間報告会



成果発表会

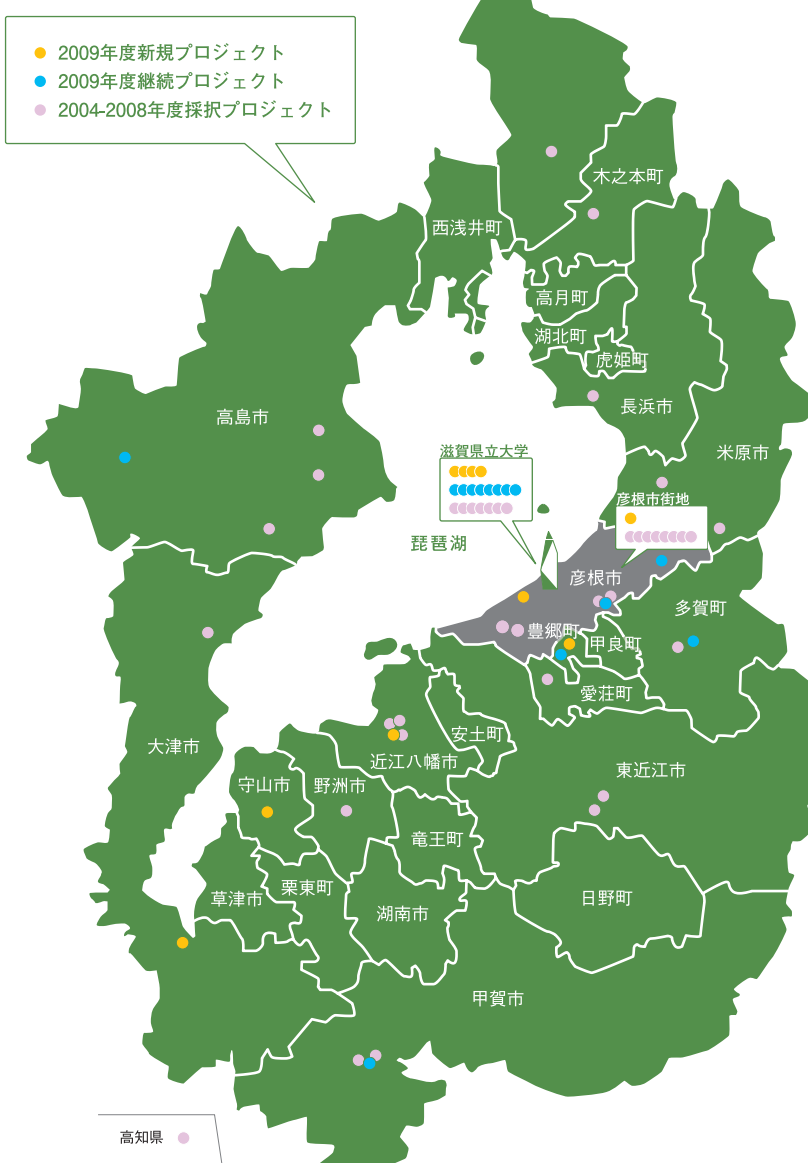
Project Type

近江楽座のスタンス、2つの区分で地域の課題に取り組む。



Field Map

湖国滋賀の歴史、文化、自然が私たちのフィールド。



2009年度採択プロジェクト一覧

- 01 守山たるまそほプロジェクト NEW
- 02 エコキャンパスプロジェクト木楽部会
- 03 未来看護塾
- 04 男鬼楽座
- 05 あかりんち NEW
- 06 産業物バスターズ
- 07 七曲がりていっちょやっつるか!! NEW
- 08 とよさらたプロジェクト NEW
- 09 信・楽・人・field gallery project-
- 10 とよさと快取プロジェクト
- 11 一姓(いっしょう) NEW
- 12 菜の花エネルギー
- 13 生活デザイン専攻13期生
- 14 いしアート NEW
- 15 DIG'S NEW
- 16 くつきチーム
- 17 ケンダイ映画館をつくる会 NEW
- 18 エコ民家倶楽部+ NEW
- 19 Ohmi Food Project NEW
- 20 近江楽座売り込み隊
- 21 百彩
- 22 Taga-Town-Project
- 23 古民家楽座
- 24 エコキャンパスプロジェクト



近江楽座キャラクターメイメイ

地域に根ざし  
地域に学び  
地域に貢献する

近江楽座  
まち・むら・くらしふれあい工舎  
2009

STUDENT FARM

